

登録コード	SGH04900	開講年度	2026				
授業題目	博物館経営論					担当教員	原 明芳
英文授業名	Museum Management					副担当	金井 直
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・3時限	対象学年	
講義室	人文第4講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、芸術文化、多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	現在の博物館、主に公立博物館の問題点を具体的に抽出することによって、それらをミュージアムマネジメントという視点に立って、どのように解決してきたのか、解決すべきか、どのような課題が残ったかについて触れる。担当教員が学芸員として実務経験を活かして授業を進める。						
(5)授業のキーワード							
(6)授業計画	第1回 博物館の経営 第2回 博物館の機能と役割 第3回 博物館の組織 第4回 博物館の運営計画 第5回 博物館経営の情報発信 第6回 博物館経営と展示 第7回 博物館経営と資料調査・研究 第8回 博物館経営と資料収集・保存 第9回 博物館経営とネットワーク 第10回 博物館経営と地域との連携 第11回 博物館経営と学校教育 第12回 博物館経営と観光・地域振興 第13回 さまざまな博物館（総合博物館） 第14回 さまざまな博物館（特定の文化財の保護のための博物館） 第15回 まとめと授業アンケート						
(7)成績評価の方法	授業時のコメントシート（50％）、まとめレポート（50％）による。						
(8)成績評価の基準	レポートについて 授業で示した博物館経営に関する基本用語・事例を理解していれば「水準にある」。重要語句・重要事例に対する理解が進んでいれば「やや上にある」。授業内容をしっかり理解し、自身の見解も示せれば「かなり上にある」。授業内容を完全に把握し、さらに主体的な学習と思考が加えられていれば「卓越している」。						
(9)事前事後学習の内容	レポートにおいては、授業内容を踏まえた記述を求めるので、授業内容・配布資料の復習に努めること。						
(10)履修上の注意							
(11)質問,相談への対応	メールで対応します。 matsu bara@go.tv m.ne.jp						
【教科書】	なし。						
【参考書】	水藤 真 『博物館学を学ぶ 入門からプロフェッショナルへ』山川出版社 2007年 真家 和生ほか 『大学生のための博物館学芸員入門』 技報堂出版? 2014年 その他、授業の中で紹介する。						